

研究主題

かかわり合いながら自分の言葉で伝え合うみずほっ子を目指して
～言語能力の向上を図る各教科の研究～

研究仮説

言語能力を高めて物事を正しく捉え、かかわり合い、伝え合う視点で考えられた授業、そして自分の学び方を客観視するための振り返りを大切に授業に取り組んでいくことで、より深い学びへと向かう児童が育つであろう。

深い学びの実現

目指す児童像

自分の考えを明確にもち、考えたことを自分の言葉でまとめ、伝え合う児童

各教科の
言語活動の充実
「記録・要約・説明・
論述・話し合い等」

対話的な学び
・練り合う

対話的な学び
・筋道立てて説明する
・反応する

思考力・判断力
自分の考えを
もつ力の育成

表現力
自分の考えを
表現する力の育成

言語能力を高める

主体的な学び
・見直しをもつ
・振り返る

input

- ・複数の資料の情報を関連させて考えたことや疑問に思ったことをノートやワークシートに整理・構造化する。
- ・読み取った情報を吟味したり、知識と関連付け、見方や考え方を獲得する。

output

- ・原因と結果、共通点と相違点などの関係性を整理し、必要な情報を適切に配列し、筋道を立てて表現する。
- ・論理的な思考を助ける接続詞を使って表現する。（まず、次に、だから、つまり、例えば）